

平成21年度

# 事業計画書



財団法人 足立区生涯学習振興公社

## 目 次

公社経営方針	01
寄附行為別事業体系図	02
事業区分別事業計画	04
公社概要	13
組織図	13

## 公社経営方針

平成21年度は、公社にとって事業内容を大きく変える年である。これまでの指定管理者受託施設を中心とした生涯学習機会の提供事業を民間企業に引継ぐこととなった。一方、足立区の推進する「キッズぱれっと」事業の支援業務を受託して、その舞台となる小学校を中心に自主事業として体験講座を実施するとともに、地域活動の支援へと主軸事業を移すこととした。すなわち、区の生涯学習推進体制の中での公社の役割を見直し、「施設活用型」の事業展開から「地域ネットワーク型」事業推進の担い手へと役割を移行することとなり、新たな事業分野の開拓へとその一步を踏み出すこととした。

また、公益法人制度改革への対応も課題となっている。

そこで平成21年度の公社経営方針は、新たな役割を踏まえて、地域での文化・スポーツ・学習活動を結び合わせて相乗効果を生み出す「地域ネットワーク」形成を重視し、公社のもつ経営資源を最大限に活用することにより生き生きとした地域社会を築くことをめざすものとし、以下のように定める。

### ①キッズぱれっとの開設及び運営支援に積極的に取り組む

区と連携し、区立小学校を拠点としたキッズぱれっとの開設と運営支援を公社の新たな主要事業として位置づけ、財源・人材・情報活動等の経営資源を集中的に投入する。

平成21年度開設予定校は26校、平成22年度開設予定校は20校で、それまでに全小学校への導入を目指し支援していく。

### ②区民に文化・学習・スポーツの豊かな体験機会を提供する

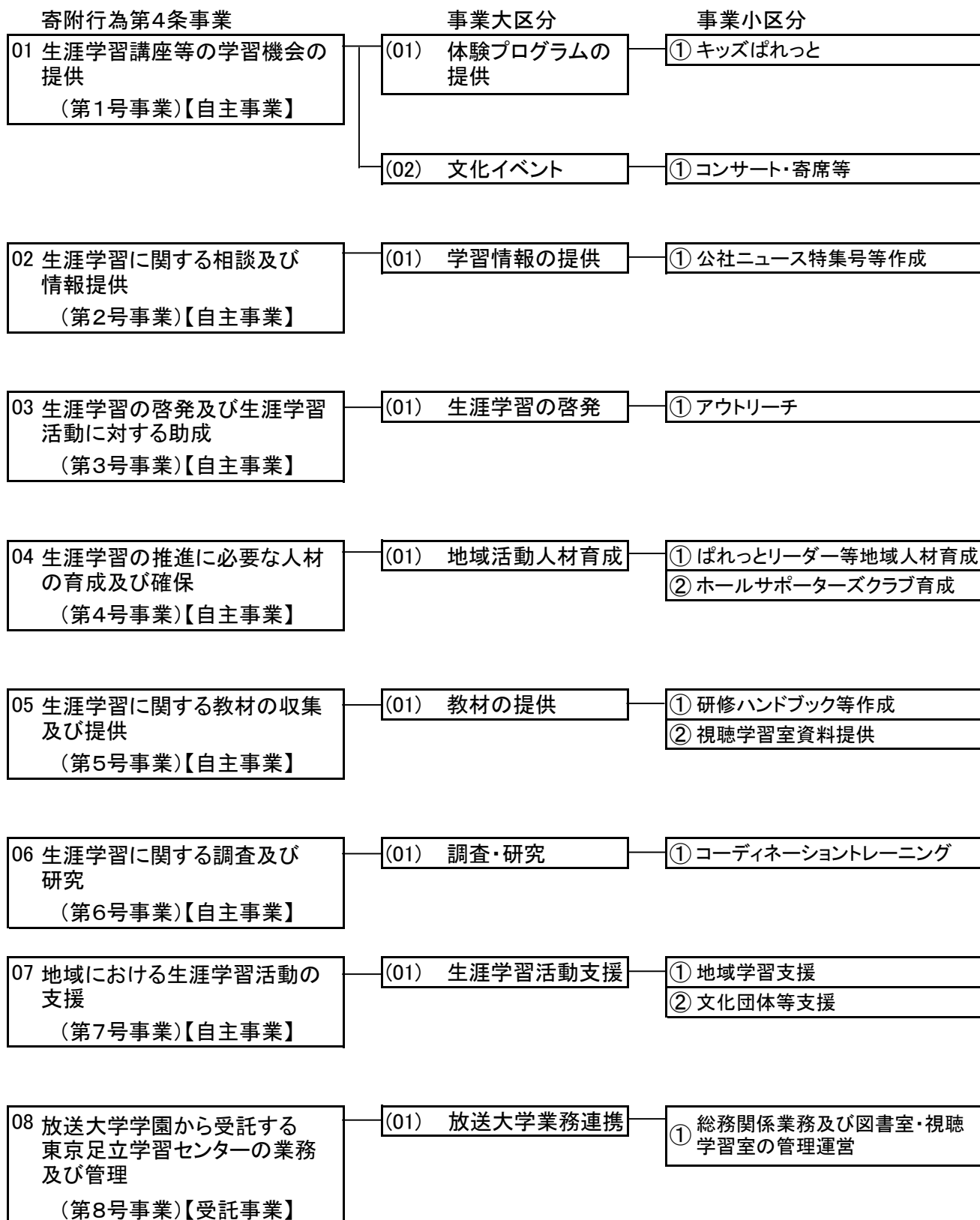
公社の自主財源を投入し、キッズぱれっと体験プログラムなど生涯学習の学習機会を提供していく。また、地域の団体、グループ等の事業をコーディネートすることを通じ、地域活動の支援と連携、人材育成等に寄与する。

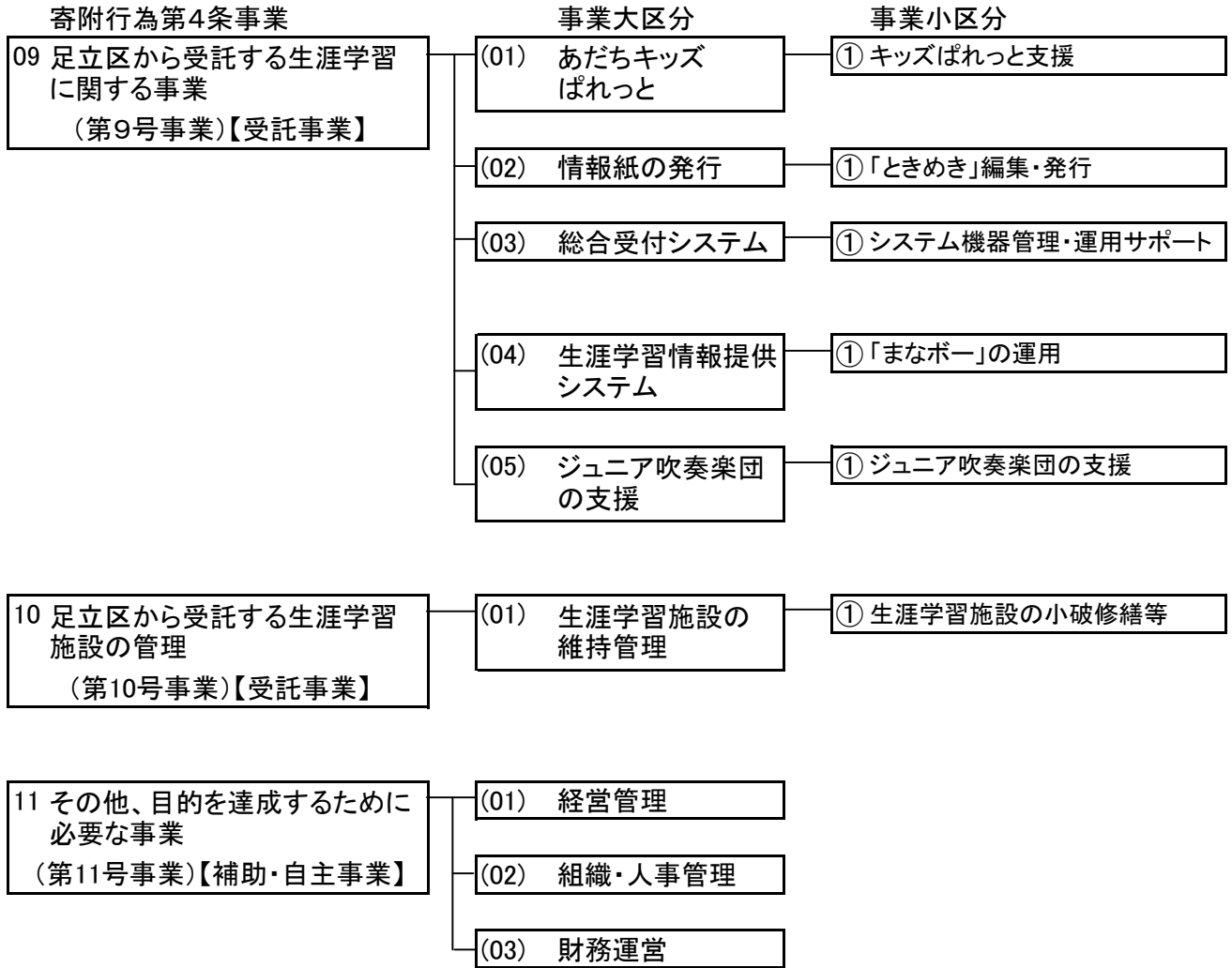
### ③新公益法人の認定を受け、新体制で法人を堅実に経営する

平成20年12月に新公益法人制度に関する法律が施行された。当公社は平成21年度中に新公益法人の認定を受けるための手続きを、全組織を挙げて取り組む。

その際、事業体系、事業目的、組織、財源配分等を精査し、将来の公社の経営基盤の強化を図る。

## 寄附行為別事業体系図





## 事業区分別事業計画

### 1. 生涯学習講座等の学習機会の提供（第1号事業）

(1) 体験プログラムの提供			予算額
			3,512千円
目的	<p>子どもの安全・安心に集える居場所として、放課後の小学校施設を活用し、文化・芸術・スポーツ活動等の多様な体験の場を提供する。</p> <p>また、それらの体験を通じて、様々な分野への興味を深めるとともに、運動能力や体力を高めたり、新たな遊びの発想に活かすなど、子どもたちが、自ら学ぶ力を身につけさせていく。</p>		
21年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
キッズぱれっと 読み語りキャラバン 朗読&ミュージック ぱれっとコンサート コーディネーショントレーニング レク・ゲーム&遊び体験 ほか	通年	50回	各キッズぱれっと 開設校

(2) 文化イベント			予算額
			30,474千円
目的	<p>文化芸術の潤いのある心豊かな区民生活の実現を図るため、広範なジャンルにわたる芸術性の高い優れた舞台芸術作品の鑑賞機会を提供し、芸術と地域社会の出会いを創出する。また、廉価で安定的に提供するとともに、各種助成制度等を利用し、芸術性と収益性の両立を図る。</p>		
21年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
寄席(小朝・小三治・志の輔・新春) コンサート(クラシック、ポップス、和太鼓、タンゴ、フラメンコ等) 演劇(ザ・ニューズペーパー) こども劇(劇団東少、劇団銀河鉄道)他	通年	25回	西新井文化ホール

## 2. 生涯学習に関する相談及び情報提供（第2号事業）

(1) 学習情報の提供		予算額	
		10,282千円	
目的	公社ニュース「ときめき」特集号では、公社事業や区の生涯学習への取り組みへの区民の関心や理解を深めるために、公社や区の取り組みやイベントなど生涯学習に関する情報をわかりやすく発信する。公社ホームページでは、公社の概要や事業案内などの情報を発信し、公社を広くPRする。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
公社ニュース「ときめき」特集号の編集・発行 (公社事業特集・施設案内特集)	不定期	3回	区内全戸配布他 (300,000部)
公社ホームページ・各施設ホームページによる 情報提供	毎月1回	12回	
公社ホームページ・各施設ホームページの リニューアル	10月		

## 3. 生涯学習の啓発及び生涯学習活動に対する助成（第3号事業）

(1) 生涯学習の啓発		予算額	
		3,109千円	
目的	芸術普及活動(アウトリーチ活動)を展開し、これまで文化芸術に触れる機会が少なかった区民に対して、様々な働きかけを行い、音楽や芸術や文化施設への興味を喚起する。文化芸術の無関心層を関心層・支持層へと移行させていくことにより、文化の薫り高い活力ある地域社会の形成を推進する。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
エントランスコンサート	通年	6回	西新井文化ホール ほか
バックステージツアー	通年	6回	
アウトリーチコンサート	通年	4回	
サテライトコンサート		2回	
スチューデントプロデュースコンサート	3月	1回	
スチューデントプロデュースコンサートミーティング	通年	50回	

#### 4. 生涯学習の推進に必要な人材の育成及び確保（第4号事業）

(1) -①地域活動人材育成（ぱれっとリーダー等地域人材育成）		予算額	
		4,956千円	
目的	「キッズぱれっと事業」を円滑に運営するため、スタッフに応急処置やレクリエーションの方法など、より専門的な知識、技術をスキルアップさせる研修の場を提供する。さらに事業の充実を図るため、「ぱれっとサポーター」として地域の人材を発掘し、活動に必要な学習プログラムを学ぶ機会を提供し、事業をサポートする人材を育成する。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
ぱれっとスタッフスキルアップ研修 （応急処置、パソコン活用等）	通年	30回	地域学習センター、 各学校等
コーディネーショントレーニング指導者養成	9月	1回	
ぱれっとサポーター養成講座	3月	1回	

(1) -②地域活動人材育成（ホールサポーターズクラブ育成）		予算額	
		20千円	
目的	文化芸術や文化施設に関心を持つ区民からボランティアを募り、地域からのホール文化事業のサポート活動や、実際に文化事業を共に運営し、区民の自己実現を図る。さらに地域ホールを支持する区民を増やし、文化芸術の潤いのある心豊かな区民生活の実現と、文化芸術の薫り高い活力ある地域社会の形成を推進する。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
ホールサポーターによる下記活動 地域での文化事業宣伝活動 文化事業運営協力 文化事業企画提案 ホールサポーター会議、研修	通年		西新井文化ホール ほか

## 5. 生涯学習に関する教材の収集及び提供（第5号事業）

(1) 教材の提供		予算額	
		673千円	
目的	<p>キッズぱれっとの運営に携わる安全管理員等が日常業務に必要な危機管理、安全対策などの知識を体系的にまとめたハンドブックを作成し、基礎研修及びステップアップ研修に活用するとともに、キッズぱれっと開設校に常備する。</p> <p>また、放送大学視聴学習室を利用する区民のために、科学・文化等の一般教養に関する視聴覚資料を購入し提供する。</p>		
21年度の予定			
内容	実施時期		
研修ハンドブックの作成	上半期		
視聴覚資料の購入	上半期		

## 6. 生涯学習に関する調査及び研究（第6号事業）

(1) 調査・研究		予算額	
		300千円	
目的	<p>コーディネーショントレーニングの効果を把握するため、区教育委員会が区立小学校全児童に実施する体力測定データを基に、トレーニング実施前・実施後の比較研究を区教育委員会と連携して行う。調査は区立小学校を抽出し、体育授業やキッズぱれっとプログラムでトレーニングを実施しての効果測定とともに、非実施（クラス）群も抽出し、実施群と非実施群との比較研究も行う。</p>		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
コーディネーショントレーニング（第1期）	5～9月	20回	実施校
コーディネーショントレーニング（第2期）	10～2月	20回	実施校
体力測定	5、7、9月	3回	実施校
体力測定	10、12、1月	3回	非実施校

## 7. 地域における生涯学習活動の支援（第7号事業）

(1) -①生涯学習活動支援（地域学習支援事業）		予算額	
		1,756千円	
目的	<p>公社の事業ノウハウとネットワークを活用した事業コーディネートを通じて、区民が地域課題や現代的課題について主体的に考え学びあう機会を創出する。学習事業の企画立案は、地域団体や各種機関との連携を基本に行い、区民参画による学習活動を推進していく。</p> <p>さらに、社会情勢に即した課題や事業形態の研究、キッズ体験学習プログラムの新規開発を行い、地域学習の支援を充実していく。</p>		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
地域団体・各種機関との連携講座	通年	10回	区内各所
プログラム開発事業	通年	2回	
地域学習コーディネート	通年		

(1) -②生涯学習活動支援（文化団体支援等）		予算額	
		64千円	
目的	<p>区民との協働により文化芸術の薫り高いまちづくりを推進するため、自主的な文化活動を行う区民や地域の芸術家及び団体とパートナーシップを持って、共に新しい区民文化を創造していく。</p> <p>また、地域からの企画相談窓口を設置し、地域の芸術家を活用することにより文化振興に寄与する。</p>		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
足立吹奏楽団定期演奏会	5月・2月	2回	西新井文化ホール
足立区民合唱団定期演奏会	8月・1月	2回	
足立シティオーケストラ定期演奏会	9月・3月	2回	
常笑気流歌劇団公演	8月	1回	
21世紀ADACHI芸術文化共同制作プロジェクト 歓喜の演（合唱12月・狂言2月）	通年		区内各所
イベントコーディネート	通年		

## 8.放送大学学園から受託する東京足立学習センターの業務及び管理(第8号事業)

(1) 放送大学業務連携		予算額	
		16,918千円	
目的	放送大学東京足立学習センターは、区民が身近で高等教育を受ける機会を提供するため誘致した施設である。生涯学習の推進を目的とする公社が同センターの総務業務及び図書室・視聴学習室の管理を受託するものである。公社職員が窓口業務を行なうとともに、図書室・視聴学習室を学生に限らず広く区民に開放し、身近で使いやすい学習施設を提供することで区民の学習機会の拡大を図る。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
東京足立学習センターの事務局事務	通年		東京足立学習センター
図書室、視聴学習室の設備の維持管理	通年		
広報に関する事務	通年		
面接授業に関する事務	通年		
単位認定試験の実施に関する事務	通年		

## 9.足立区から受託する生涯学習に関する事業(第9号事業)

(1) あだちキッズぱれっと		予算額	
		245,856千円	
目的	区が推進する「キッズぱれっと」事業は、放課後の子どもの安全で安心な居場所を提供するものである。また、子ども同士の遊びや保護者を含む地域の交流・体験を通じて、心の豊かさや生きる力を育むことを目的としている。公社は、地域ネットワーク型生涯学習の推進を役割としており、キッズぱれっと支援事業を受託して地域による事業運営を支援するとともに、公社資源を投入して子どもたちに体験学習等の機会を提供し、相乗効果により「キッズぱれっと」事業の目的と公社の使命との同時達成を図る。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
キッズぱれっとの新規開設	通年		区内各小学校
既設キッズぱれっとへの支援	通年		区内各小学校
安全管理講習会の実施	通年		区内各小学校
運営委員会支援	9月、2月	2回	生涯学習センター

(2) 情報紙の発行		予算額	
		54,548千円	
目的	公社ニュース「ときめき」の発行事業を区から受託して、区民の学びのきっかけづくりと学習活動の継続のために、公社事業や地域学習センター主催の事業、サークル案内など、区内で実施されている生涯学習情報を収集し、紙面をとおして効果的に全区民に生涯学習情報を提供していく。		
21年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
公社ニュース「ときめき」の編集・発行	毎月1回	12回	区内全戸配布他 (300,000部)

(3) 総合受付システム		予算額	
		97,238千円	
目的	区では生涯学習センター、地域学習センター、総合スポーツセンター、屋内プール等の各受付窓口をネットワークで結び、利用者の利便性を高めている。公社は、この予約システムのインフラ、PC等の機器の管理及び各受付窓口での利用情報の案内や学習室・体育館等の施設予約及び講座受付の運用サポートを受託する。		
21年度の予定			
内 容	実施時期	実施回数	実施場所
屋内受付システム 機器の管理（消耗品含む） アプリケーション運用サポート 屋外受付システム チケット販売管理・運用	通年		

(4) 生涯学習情報提供システム		予算額	
		6,504千円	
目的	生涯学習に関する区内の各種情報（講座・施設・指導者・グループ等）をインターネット上で検索できる「生涯学習情報提供システム」の運用を受託する。区民が求める情報及び区民の関心や理解を深める特集を企画・公開し、区民の生涯学習への取り組みを推進する。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
生涯学習情報提供システム「まなボー☆」企画更新 (特集3回含む)	毎月2回	24回	

(5) ジュニア吹奏楽団の支援		予算額	
		4,824千円	
目的	足立区の音楽文化向上を図り、生涯にわたり音楽を愛好する情操豊かな児童を育成するジュニア吹奏楽団の支援事業を受託する。 公社は、団体行動を通じ参加児童の健全育成をはかるとともに、定期演奏会をはじめ、区内の各イベント等への出演を調整し、地域への音楽普及活動、音楽文化の裾野の拡大に貢献する。		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
楽団及び楽団友の会運営支援、演奏活動支援、自主運営の促進。 指導者謝礼補助 楽器等備品購入 楽譜等消耗品購入 通信運搬費補助	通年		島根小（練習） 西新井文化ホール（定期演奏会） その他区内での派遣演奏会場

### 10. 足立区から受託する生涯学習施設の管理（第10号事業）

(1) 生涯学習施設の維持管理		予算額	
		84,063千円	
目的	<p>これまで公社が区の生涯学習施設の管理を行い、各施設に関する知識を蓄積・保有してきた。その知識を生かして公社が小破修繕を受託することにより、施設・備品等の故障、破損の修繕を公正かつ効率的な手続きで速やかに行い、施設利用者の利便と安全を確保する。</p>		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
小破修繕 備品修繕 予防保全による工事	随時		各生涯学習施設

### 11. その他、目的を達成するために必要な事業（第11号事業）

(1) 経営管理、組織・人事管理、財務運営		予算額	
		482,279	
目的	<p>足立区生涯学習振興公社を運営するため共通の庶務事務を実施する。 具体的には、自主事業を継続的に実施するため、基本財産等の安全確実な資産運用による安定した財政基盤を構築する。 また、公益法人制度の改正に伴い、適正な会計処理を行う。</p>		
21年度の予定			
内容	実施時期	実施回数	実施場所
職員等の給与システムの運営	通年		公社事務局
経理及び契約システムの運営	通年		
基本財産等の管理及び運用	通年		
理事会及び評議員会の開催	5、11、2月		
業務システム（財務会計等）の見直し	10月		

## 公社概要

公 社 名 財団法人足立区生涯学習振興公社  
設 立 平成5年2月1日（平成12年4月1日名称変更）  
基本財産 15億円  
代 表 者 理事長 西口 幸子  
職 員 数 58名（定数）  
常勤36名（派遣11名、固有25名）  
再任用1名 非常勤21名  
住 所 〒120-0034 東京都足立区千住五丁目13番5号 学びピア21  
ホームページアドレス <http://www.kousya.jp/tokimeki/>

## 組織図

